株式会社 名村造船所
NAMURA SHIPBUILDING CO.,LTD.

News Release

2026年11月11日

佐賀県立産業技術学院を対象とした橋梁工事現場研修会を開催しました

当社は2026年9月15日(火)、佐賀県有明海沿岸道路整備事務所ご発注の「道改2B第0110208－008号　国道208号（佐賀道路）道路改良（国道）（2B）工事（鋼橋上部工）」（仮称：市道十五徳善線橋）（橋梁諸元：鋼単純非合成鈑桁橋　L=23.8m、W=11.39m　鋼重=44.272ｔ）の現場において、佐賀県立産業技術学院機械システム科の1･2年生11名を対象とした現場研修会を開催しました。本研修会は、学生の皆さんに建設業や橋梁工事への興味・関心を深めていただくことを目的として実施しました。

当日はまず、有明海沿岸道路整備事務所のご担当者様より、本橋梁が含まれる佐賀唐津道路および有明海沿岸道路の事業概要についてご説明いただき、続いて、当社の現場代理人から本工事の概要や施工内容の説明をしました。

その後、「高力ボルト締付体験」と「橋面歩行」を実施しました。学生たちは高力ボルト締付体験では使用する機械や作業方法について学び、実際にボルトを締付けその強固さを体感していただきました。また、橋面歩行では、当社のスタッフが橋梁の構造や各部材について説明し、学生たちに完成前の橋梁を間近で見学していただきました。

最後に、当社や本橋梁に関するクイズ大会を早押し形式で開催し、解説も交えながら楽しみつつ橋梁や建設業への理解を深めていただきました。

参加した学生からは、「現場を見て、学院で学んだ知識が役立つと感じた。知らない材料も多く使われていてとても勉強になった。」といった感想が寄せられました。実際の施工現場に触れていただくことで、橋梁工事への興味や理解を深める貴重な機会となりました。

なお、本研修会の様子は、地元の各メディアでも取り上げられました。

当社は、企業理念「存在感」のもとESGの取り組みを推進しています。今後も、地域の教育機関と連携した教育・普及活動を通じて、次世代を担う人材の育成に貢献するとともに、社会インフラを支える橋梁工事の魅力を積極的に発信してまいります。



〈ボルト締付体験の様子〉



〈集合写真〉

＜研修会の様子＞:https://youtu.be/mBzXYdLvq1Q?si=gfl7EeufhaL7CM6t （サガテレビ 9/17）

＜本件に関するお問い合わせ＞
〒840-0857 佐賀県佐賀市鍋島町大字八戸3056－2
株式会社名村造船所 鉄構事業部 営業部 佐賀営業所
TEL：(0952)-27-3310／FAX：(0952)-27-3311

以 上